

【県実施分】学力調査結果の分析による具体的改善策 5年

(咸宜) 小学校

1 学習到達度調査結果概要

《偏差値》

R 6 年度 (前回) 結果			R 7 年度 (今年度) 結果		
国 語			国 語		
全体	知識	活用	全体	知識	活用
52	52	51	51	52	51
算 数			算 数		
全体	知識	活用	全体	知識	活用
53	53	51	51	52	50
理 科			理 科		
全体	知識	活用	全体	知識	活用
51	50	52	52	52	51

	目標値を下回った問題 (県値を下回った問題)
国語	① 調べたことをもとに文章を書く。(自分の考えと事例) ② 説明文の内容を読み取る。(要約)
算数	① 計算のきまり (式に合った文章問題を選ぶ。) ② 変わり方調べ (2つの数量の関係を式に表す。)
理科	① 動物のからだのつくりと運動 (腕の曲げ伸ばし時の筋肉のようす) ② 物の体積と温度 (鉄道のレールの伸び推測)

2 質問調査結果概要

※肯定的回答の割合 (「学びに向かう力」に関連)

質問事項	R 6 年度結果	R 7 年度結果
教科などの勉強はどれくらい好きですか。	国語 44% 社会 76% 算数 43% 理科 76% 外国語 79%	57% 72% 60% 89% 83%
教科などの授業はどれくらい分かっていますか。	国語 86% 社会 88% 算数 78% 理科 86%	96% 93% 83% 95%
クラス全体やグループ、友だち同士で話し合いをするとき、自分の意見を積極的に発言していますか。		68% 64%
あなたは、ものごとを最後まであきらめずにやりぬく方ですか		83% 86%

3 具体的改善策

① 2学期から取り組む学校の組織的な学力向上の取組の改善策 (焦点化・重点化 1 ~ 2 点)

- 毎時間のふりかえりで自己・他者評価を行ったり、自己調整したりする時間を保障し、メタ認知の向上を図る。
- 学期に1単元以上「自立した学習者」を生む授業実践を行い、学び方を選んだり自分で計画を立てたりする経験をさせる。

②2学期から取り組む授業改善・学習定着状況の把握・補充学習・家庭学習の改善策（目標値・県値を下回った問題内容を中心にを行うものを絞って1～2つ）

	授業改善	学習定着状況の把握	補充学習・家庭学習
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○問題に対して自分の考えを持たせる時間や授業の終末にふりかえりを書かせる時間の確保。 ○説明文の要約を含み、限られた時間の中で読み解いていく練習。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業中のノート・発言・ロイロノート・練習問題から思考の流れや理解の状況を確認する。 ○授業の終末のふりかえりを文章で記述することの習慣化。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルタイムを利用して、苦手分野の練習問題や活用問題、条件作文に取り組ませる。 ○家庭学習（漢字学習・週1回のAIドリル・週末プリント）で基礎基本の定着を図る。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○問題に対して自分の考えを持たせる時間や授業の終末にふりかえりを書かせる時間の確保。 ○ダブル数直線など図を使い立式することや筋道を立ててその説明をする練習。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業中のノート・発言・ロイロノート・練習問題から思考の流れや理解の状況を確認する。 ○授業の終末のふりかえりを文章で記述することの習慣化。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルタイムを利用して、苦手分野の練習問題や活用問題に取り組ませる。 ○家庭学習（計算練習・週1回のAIドリル・週末プリント）で基礎基本の定着を図る。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○問題に対して自分の考えを持たせる時間や授業の終末にふりかえりを書かせる時間の確保。 ○観察や実験ができるだけ取り入れ、見通しを持って授業に取り組ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業中のノート・発言・ロイロノートから思考の流れや理解の状況を確認する。 ○授業の終末のふりかえりを文章で記述することの習慣化。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習（週1回のAIドリル・週末プリント）で基礎基本の定着を図る。

4 12月日田市実施分学力調査（令和7年12月）の目標値

学習到達度調査

《偏差値》

12月日田市実施分学力調査（令和7年12月）目標値								
国語			算数			理科		
全体	知識	活用	全体	知識	活用	全体	知識	活用
52	52	51	52	52	51	52	53	51

5 2学期末児童アンケート（令和7年12月）の目標値

各学校実施分 児童アンケート 《肯定的回答の割合》

質問事項	令和7年12月 目標	
	国語	57%
教科の勉強は好きですか。	社会	72%
	算数	60%
	理科	89%
	外国語	83%
教科の授業の内容はよく分かりますか。	国語	96%
	社会	93%
	算数	85%
	理科	95%
	外国語	85k%

※4件法（とても好き・好き・あまり好きではない・まったく好きではない）で、肯定的2項目の割合

※4件法（よく分かっている・だいたい分かっている・あまり分かっていない・まったく分かっていない）で、肯定的2項目の割合